

皆さまと株式会社アクロスをつなぐコミュニケーションマガジン「ACROSS LETTER 第26号」をお届けします。ようやくコロナの感染状況は落ち着いてきました。今号では、これからの時代に不可欠なSDGsと猛暑が予想される今夏を乗りきる方法について書かせていただきました。次号は秋(10月)の予定です。

最近の大規模修繕工事事情

SDGsの取組みについて

よく聞く、よく見る SDGs とは?

エスディー・ジーズ:Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標

2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

アクロスとしても、4つのターゲットを念頭におき、世界目標であるSDGsの取組みに賛同し、本業である大規模修繕工事コンサルタント業務と共にSDGsの活動に取り組んでまいります。

アクロスのターゲット目標

4 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する

スキルアップの為社内、社外研修、専門教育の為の社内環境整備を行います。

11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する

高く広範囲な知識で実業での持続可能な居住空間の提供を行います。

3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

教育を受け得る為に健康でゆとりある環境創成し健康支援を行います。

17 パートナリシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

社外との積極的パートナーシップ活動の実践を行います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS アクロスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。事業活動を通じて「持続可能なまちづくり」と「人の成長」を推進し、SDGsが目指す未来の実現に尽力します。

参考:SDGs総研

(中井)

最近のアクロス事情

酷暑を乗りきるための、寝室の暑さ対策

今年の夏は厳しい暑さになりそうです。暑くて眠れないという悩みを抱えておられる方も多いのではないのでしょうか?実は、ちょっとした対策をするだけでも部屋の温度は下がります。寝苦しい夜を少しでも快適にするひと工夫をご紹介します。

① 扇風機を上手につかみましょう

扇風機の後ろに、凍ったペットボトルを置いて使用すれば、冷たい風を送ってくれます。また、足元側に扇風機を置いておけば、足の裏にかいた汗を素早く乾かすことができるので、体感温度が上がりにくく、涼しく感じられます。

② ベランダに猛暑対策用グッズを置きましょう

ベランダは、日中に日が当たることで蓄熱し、夜になると放熱して1日中暑さが続く原因になります。寝室の側にベランダがある場合は、猛暑日に暑さが続かないよう、しっかりと対策することをおすすめします。

◆ ウッドデッキ風DIY

木材はコンクリートと異なり、蓄熱しにくく放熱量も少ない特徴があります。ベランダの照り返しも防いでくれるため、日中はもちろん、夜も涼しく感じられます。ウッドデッキは商品としても売っていますが、お風呂用のスノコに屋外用の防腐塗料を塗ってDIYすることもできます。

◆ ベランダ用マット

マットは反射熱を防いでくれるため、暑さを軽減する効果が期待できます。

※大規模修繕工事等の際は、バルコニーの床面の防水を行う時や壁面の塗装を行う時に工事が行えないので、バルコニーの物は片づけて部屋内にて保管する必要がある為、接着させずに置くだけにご案内いたします。

岡山事務所開設から3年が経ちました

岡山事務所は7月をもちまして開設3周年を迎えました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。

(竹井)

あとがき

このたび岡山事務所の開設3周年を迎えることができましたのは、多くのお客様に支えられ、皆様のご指導とお力添えのおかげと深く感じております。これを機に岡山事務所一同、皆様のご期待に沿えるようより一層の尽力をまいります。今後とも、宜しく願い申し上げます。(竹井)

ACROSS LETTER発行人 中井、竹井

